

ボランティア・市民活動情報誌

# CONMIVO

communication

voluntary

コンボ

2022

4月号

vol. 265

## 特集

豊かなまちづくりのために、  
いま、ボランティア・市民活動を考える！

Theme.9

### 未来に向かって奮闘する

#### ボランティアコーディネーター

～各区コーディネーターとの座談会を振り返って～

- 5 厚生労働大臣表彰受賞!!  
世代を超えて愛される地域のちいさな図書館  
長居文庫
- 7 令和3年度  
地域子ども支援ネットワーク事業  
シンポジウム報告



Theme. 9

# 未来に向かって奮闘する ボランティアコーディネーター

～各区コーディネーターとの座談会を振り返って～

今日、ボランティア・市民活動は、福祉分野を中心に、教育・文化、環境保全、災害支援、地域安全、まちづくり、人権擁護、国際協力など多様な分野に広がりを見せています。

大阪市内24区にもボランティア・市民活動センターが設置され、それぞれの地域で様々な活動が展開されています。

今年度は毎号、座談会の様子から各区ボランティア・市民活動センターの活動や担当者の想いをお届けしました。

今号は大阪市ボランティア・市民活動センター所長 上野谷 加代子さんが8回にわたる座談会を振り返り、3年後、5年後のボランティア活動につなげるための各区の取組みや、各区のコーディネーターが悩んでいるコロナ禍でのコーディネーターの難しさなどについて語ります。

トークセッション  
ボランティア・市民活動センターの仕事



豊かなまちづくりのために、いま、  
ボランティア・市民活動を考える

『COMVO』バックナンバーをご覧ください

[https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo\\_info/backnumber/](https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo_info/backnumber/)



**COMVO** これまで8回の座談会を開催し、24区社協のボランティアコーディネーターから話をお伺いしましたが、振り返ってみてどのような印象をお持ちですか？

**上野谷** 8回も開催したという感じがしないほど毎回楽しくて、自分のためにもなったなあと。学びがあつて、刺激的で、新鮮で面白かったですね。

なんとといってもコーディネーターの皆さんの誠実さが伝わってきました。そして、同席された地域支援担当主査や事務局長代理の皆さんの、コーディネーターに対する眼差しに温かさを感じました。

おおむね3区ずつの対談だったけれど、皆さん、他区が取組みを話されている時は、我が事のように関心深く、思いを持って聞いておられましたね。お互いにとてもいい勉強になったと思いますよ。



各区の活動を振り返りながら語る、  
上野谷加代子所長



講座を開催しリモートサポーターを養成/  
中央区(6月号(vol.257)より)

**COMVO** 座談会では皆さんから、コロナ禍での現状、そしてコーディネーターの難しさ、やりがいといったお話が聞けましたね。

これまで2年以上、社会的にもコロナウイルスの影響を受けてきたという状況があり、このコロナ禍が過ぎ去った後には、ボランティアの形も変化してしまうのではないかと感じています。そんな中で、コロナ禍の今はチャンスと捉えるべきなのか、ピンチだと実感すべきなのか、いかがでしょうか？

**2年以上のコロナ禍で  
問いかけ続けられた  
つながりを育むことの意義**

**上野谷** ピンチというより危機であることには間違いありませんよ

ね。ただ、この危機をどのように乗り越えるかが私たちの課題であつて、そういう意味ではむしろチャンスに変えることもできるだろうと思います。

危機の本質というのは、経済や政治的な問題など、ある意味、私たちがどうにもできないような内容まで含んでいますよ。

加えて、コロナウイルスの影響は地球規模で起こっている問題で、紛争が起こったり、ワクチンが経済的に強い国に集まったりと、いろんなことが浮き彫りになってきたわけですよ。

これは、福祉社会の形成、それこそSDGsと関係してくるけれど、『誰も排除しない、誰からも排除されない、そして持続可能な地域をつくる』という理念の仕事をしている人のみならず、誰もが自分の生き方を試されているように思いますね。



ボランティアが育てたチューリップを寄贈/  
西成区(7月号(vol.258)より)

フードロスの問題にしても、たどもったいないだけではなく、いろいろな意味をみんなが深く考えるようになってきた。そういう意味ではすごくチャンスですよ。今からの生き方や、社会を持続させることを考えるという課題を与えられたわけですから。

座談会でも、24区すべてのボランティア・市民活動センターが、つながりを失わないように工夫をしている姿が見られましたね。あきらめそうになっているけれど、あきらめない。地域社会の中のいろんな仲間の人たちと手をつないでやっつけよう。これは蓄積の力であり、人間の底力ですね。

それを見せていただけたという面においては、いろんなチャンスがそこにあるなど。きわめて強いつながりを求めているし、つながりなくではいけないという意義を、改めて確認したと思いますよ。

**COMVO** コロナ禍で、私たちのライフスタイルにはさまざまな変化が生まれましたが、今後、人々とのつながり方は変わらずにいられるのでしょうか？

**上野谷** 変化よりも、むしろ次元が違ふことを考える力、そして耐える力も付いたと思いますよ。「このや

り方がダメならこうしよう」とか、生産物でも「余っている？だったらよそに回そうか」とか。耐えながらもつと面白いことを見つづける力ね。

各区社協の中でも、つながって応援することへの意義が確認できたと思いますね。そういう意味でもチャンスだし、まだ力を出し切れていない区も、これからその力をジワジワと出していかれると思いますね。



ボランティアグループによる「アマビエ大作戦」/  
浪速区(8・9月号(vol.259)より)

## 「ボランティアをやりたい」 気持ちを引き出すことも コーディネーターの仕事

**COMVO** 所長は「今の活動が、これからのボランティア活動を創っていく」とよくおっしゃっていますね。3年後、5年後のボラン

ティア活動のために、コーディネーターに大事にしてほしい視点はありますか？

**上野谷** きっかけはどうであれ、ボランティアをする人に、「自分が主体になってやってみよう」と思わせるのがコーディネーターの手腕です。

アメリカの社会なら「この世の中を変えるために、みんなで立ち上がる」と、市民が自発的にデモを行うこともあるけれど、日本ではまずありえない。これに関しては、まだ今後10年位は変わらないだろうと思います。

でも、「道に捨てられている空き缶を、自分一人で拾って回ることはできないけれど、みんなと一緒になら



コロナ禍も野菜栽培を続けるボランティアグループ/  
鶴見区(10月号(vol.260)より)



海外からの研修生とオンラインで交流会/  
住吉区(11月号(vol.261)より)

やりたい」と。多くの日本人にはそういう気持ちがあると思います。

だから、ボランティアコーディネーターは、そのきっかけを作らないうと。みんなが、きれいな気持ちを持っていて、何かをやることを望んでいる。その想いを本流に乗せるお手伝いをするわけです。

私は『3分の1が誘われボランティア、3分の1が頼まれボランティア、そして残りの3分の1が純粹なボランティア』とよく言いますが、良い誘い方でプログラムを考えないとね。

誘うとは、例えるならば「気をひくチラシ」ね。口に出して誘わなくても、書かれているメニュー

を見て、みんなが「安そう！おいしそう！」と言って来てくれるわけです。

頼むというのは、そのチラシを見た人が、「こういうことがあるんだけれど」と、別の人に口コミで伝えるようなイメージかな。

だから、誘ったり頼んだりできるように、誰が見ても行きたくなる、楽しそうなプログラムや見せ方を考えていくことが大事ですよ。

**COMVO** プログラム開発を課題に感じているコーディネーターも多いのではないのでしょうか？

**上野谷** 一定のプログラムはそれぞれに持っていたらいいのよ。でもそれが、相手が食べたくない給だとしたら、食べたい給を作らないと。もはや給を作るのが難しい時代ではないですから。

「ボランティアをしたい人をグループにつなぐ」という発想が多いけれど、マッチするグループがなかったら「ご希望のボランティアはありません」という話になってしまうでしょう。

その人にぴったりのものが見つかるまでは、とりあえず何か手伝っていただけることを用意しておく。そして「おいしい給を一緒に作りませんか？」と、ボランティアを希望

する人に仲間になってもらう。コーディネートはそんな時代に来てい  
ると思いますね。

## 地域の状況やニーズを掴む プロフェッショナルな 感性を磨き続けよう

**COMVO** プログラムを開発するうえで、皆さんにアドバイスはありますか？

**上野谷** その道のプロになることを意識してほしいですね。



オンラインイベントに向けて動画を撮影/阿倍野区(12月号(vol.262)より)



高校生も活躍した「赤い羽根共同募金」の募金活動/天王寺区(1・2月号(vol.263)より)

プロフェッショナルには、常に感性を磨いて、今この人は何を求めて、この地域はどうなっているのか？を感じ取る力が必要です。すぐには身に付かないかもしれないけれど、朝の出勤途中に地域の人と話したり、地域の様子を見に自転車で出かけてみたりね。

どこの業界でも「今、何が流行っているか」を見ているはずでしょ。プロになるための手段や努力は身に付けてもらいたいですよね。

ただ、社会福祉協議会は包括的に生活全般に関わっているから、その

中のボランティア・市民活動センターとしてのコーディネートは難しいんです。加えて、多様な団体や人との協働・連携で成り立っていますね。

赤ちゃんから高齢者まで、あらゆる生活を見渡す必要があるし、障害のある人も、支援するのではなく、地域社会の中で安心して暮らせるようしなくてはならない。そういうところに視点があるのが、社会福祉協議会のボランティア・市民活動センターですから。

だから「簡単にはできないものだ」と思いながらやればいいんです。できなくても落ち込む必要もないんですよ。一生懸命に努力をすれ



コロナ禍でのつながりづくり「にしよど絵手紙交流プロジェクト」/西淀川区(3月号(vol.264)より)

ば変わってくるし、できるようになりますからね。

**COMVO** 24区のボランティア・市民活動センターの中には、コーディネートを担当して1年目、2年目という人も多くおられましたね。座談会ではさまざま奮闘ぶりを聞かせていただきましたが、そんな新人さんたちをはじめ、コーディネーターの皆さんにメッセージはありますか？

**上野谷** 最初に言ったように、皆さん非常に誠実で、一生懸命にやろうという気持ちが伝わってきました。そして豊かな感性で、いろんなことに関心を持つとうとされている。

ただ、そんな一生懸命さやキラキラ光る元気が、焦りに転じてしまふ場合もあるから、地域を超えてコーディネーター同士で支え合ってほしいと思いますね。みんな仲間なんだから。そしてまた、座談会などの機会を設けて、みんなで取り組みや悩みごとを共有していきましよう。

**COMVO** このコロナ禍が過ぎ去った後に、みんなが振り返ってみると、また面白いお話がいろいろと聞けるのかもしれないですね。ありがとうございました。

令和3年度大阪市ボランティア活動振興基金  
 ※運営継続支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題に取り組む活動の継続を目的とした団体の支援

伝統の大道芸で元氣をお届け

南京玉すだれ住吉御氣楽家

艶やかな衣装と明るい笑顔で迎えてくれたのは『南京玉すだれ御氣楽家』の皆さん。住吉大社、住吉公園でのお祭りや高齢者施設、保育園を中心に、江戸時代から続くおめでたい大道芸「南京玉すだれ」を披露し、介護予防教室などでは皿回しの体験指導も行っています。

結成から、この道なんと14年。小児病棟で保育士をしていた代表の坂上久美子さん（以下、坂上さん）が、「アさて、アさて」と、そ



楽しく練習中の坂上さん(前列)とメンバーの皆さん

「ボランティアというより、私たちが皆さんに元氣をもらいに行っているんですよ」と、笑顔で話す坂上さん。コロナの影響が落ち着き、また多くの人が出会うことを楽しみに、メンバーでの練習も欠かしません。今後は、こども食堂などで披露する機会を増やし、伝統芸能をこどもたちに伝えていきたいと、明るく語ってくれました。

問合せ  
 住吉区社会福祉協議会  
 TEL 06-6607-8181  
<http://www.sumiyoshi-wel.net>

の頃習いたてだった南京玉すだれの掛け声を口ずさんだところ、入院中のこどもたちにとっても喜ばれたことがきっかけで活動が始まりました。



明るく華やかな伝統芸に、こどもたちも一生懸命



(右から)住吉区長 平澤宏子さん、長居文庫の増田利子さん、内田喜代子さん、住吉区社会福祉協議会会長 山下保一さん

厚生労働大臣表彰受賞!!

福祉分野等のボランティアで長年活躍し、功績を残した人々に贈られる厚生労働大臣表彰。令和3年度、大阪市でこの賞を受賞したグループを紹介します。

世代を超えて愛される地域のちいさな図書館

長居文庫(住吉区)

活動48年目を迎えた『長居文庫』は、大阪市立中央図書館から貸与を受けた図書を中心に、約7000冊の児童書が揃う地域家庭文庫。市営住宅の集会所



こどもたちの想像力をかき立てる絵本や文庫本がずらり

「自分の生活を大切に、無理をしないことが私たちのモットー。だから今まで楽しく続けて来られたのだと思います」と、代表の増田利子さん(以下、増田さん)。

「近所さん、日本語を学びたい外国人学生などが訪れ、大人にとっても居心地の良い交流の場となっています。80代から40代まで14人の運営メンバーも、こどもが幼い頃に長居文庫を利用し

取りに来てもらう取組みへの協力も始めています。「目標は、細く長く文庫を続けていくこと」と、笑顔で話す増田さん。本にふれることを楽しみ、本の魅力を伝えながら、長居文庫はこれからも、地域の大切な居場所であり続けます。

問合せ  
 住吉区社会福祉協議会  
 TEL 06-6607-8181  
<http://www.sumiyoshi-wel.net>

# 「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。  
保険料を比較してみたい



## 保険相談 してみませんか？

### 保険の相談窓口

平日 / 9:00~17:00

☎ **06-6252-4520**

E-mail [insshima@plum.ocn.ne.jp](mailto:insshima@plum.ocn.ne.jp)

来店スペースも  
あります。

### 取扱保険会社

- 損害保険会社 = 8社
- 生命保険会社 = 14社



### 取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等



〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

## 株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3

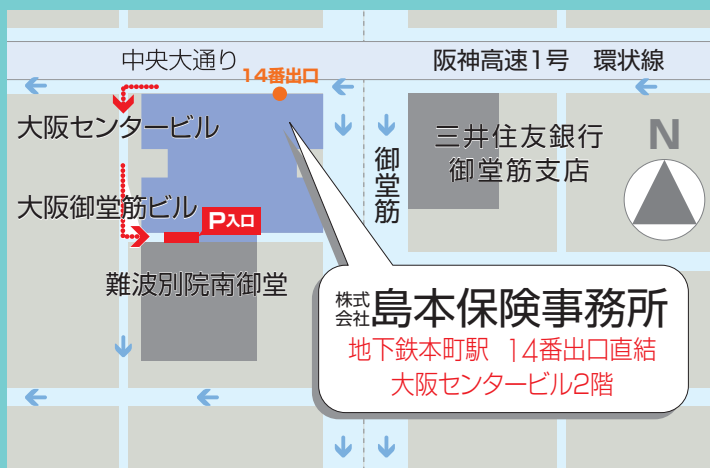
大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>

島本保険

検索

クリック





# 「子どものSOSを大切にするために」不登校について知ろう！わかって！考えよう！！

1月29日(土)、「地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム」を大阪府教育会館 たかつガーデンで開催しました。

今年度のテーマは「こどもの不登校」についてです。さまざまな悩みや苦しみを抱え持つ不登校のこどもたちについて学び、地域ぐるみでいかに支援していくかについて考えました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた聴講者の参加は中止しました。



不登校支援についてパネルディスカッションで意見交換

こどもが一步を踏み出すために

第一部では、関西大学大学院教授の石田陽彦さん(以下、石田さん)による、「ひきこもり・不登校の子供・若者とその家族の支援」と題した基調講演がありました。

奈良県葛城市こども未来創造部スーパーバイザーや、内閣府の『こども・子育て施策総合推進室』で調査検討委員として不登校のこどもたちに寄り添う石田さんは、「不登校は自己を取り戻すために必要な時間」と話し、不登校のこどもたちに共通する心理や、復帰への道のりについて詳しく説明。当事者やその家族を、福祉の観点で地域ぐるみで支援していくことが大切だと語ってくれました。



基調講演を行った石田陽彦さん

こどもたちを支える現場では

第2部では「不登校支援を考える」と題して、コーディネーターを務める桃山学院大学名誉教授の石田易司さんの進行でパネルディスカッションを行いました。パネラーとして参加したの

は、NPO法人フォロ事務局長の中嶋千賀さん(以下、中嶋さん)と、同団体元スタッフの浅野康弘さん(以下、浅野さん)、大阪府臨床心理士会常任理事の房村利香さん(以下、房村さん)の3人。

中嶋さんは、20年間活動しているフリースクールの経験から、安心できる居場所をつくり、不登校によつて孤立したこどもやその親を支えながら、課題解決に向けて学校などと情報を共有することの必要性を訴えました。

中学・高校時代に不登校歴のある浅野さんはオンラインで参加し、自分がどの様に不登校になったのか、その頃に抱えていた不安や思いなど、当事者でしか伝えられない声を聞かせてくれました。

スクールカウンセラーとして不登校児に関わる房村さんは、不登校には、学校・友達・家庭の問題やストレス、不安などが複雑に絡み合っていて、解決方法は個々に異なると報告。時間をかけて寄り添うことの必要性とともに、学校に行くか行かないか、ではなく、どう生きていくのが大切だと

話してくれました。

不登校の背景には、貧困やヤングケアラー、ネグレクトなどの社会問題も隠れています。地域の大人たちは、これらの問題にいち早く気づくためにも、不登校のこどもたちを理解し、当事者が安心できる距離に配慮しながら支援していくことが大切であると、最後に石田さんがパネラー全員との共通の思いを伝え、ディスカッションを締めくくりました。

シンポジウムについては、次号『COMVO』で特集として詳しくご紹介します。また、地域こども支援ネットワーク事業ホームページで動画配信する予定です。ぜひ、ご覧ください。

※大阪府共同募金会「令和3年度地域のこどもの福祉のための助成事業」を活用し開催しました。

### 問合せ

地域こども支援ネットワーク事業 事務局  
TEL 06-6765-4041  
Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp  
https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/

地域こども支援ネットワーク事業ホームページはこちら





# 令和3年度企業とこどもの居場所交流会

2月14日(月)、こどもの居場所活動を応援する企業と実際にこどもの居場所活動している団体が、共通認識を持ちながら、お互いに今後の支援や活動を考える機会として、「企業とこどもの居場所交流会」をオンラインで開催しました。

株式会社北部市場運送 常務取締役 黒田 真さんは、「こども支援に協力したいが、何をどうしてよいのかわからない企業が数多くある」とし、「こどもの居場所活動団体の困りごとを知ることが、企業の強みを活かした関わりの一歩を踏み出す機会となる」と報告しました。

また、野村不動産株式会社西日本支社 笠原一俊さんは、「社員を巻き込んだ寄附・寄贈の取組み」について報告し、「こどもの居場所活動へ寄附・寄贈活動が継続できている原動力は、こどもの居場所活動からのお礼の手紙であると」教えてくれました。

さらに、今回は他県の取組みとして、沖縄県那覇市社会福祉協議会地域福祉課 浦崎直己さんから、「企業からの寄附の仕組みや企業と多様な活動」について報告してもらいました。

コロナ禍で多くの課題が浮き彫りとなり、こどもたちに食事や居場所を提供する「こどもの居場所活動」が広がりを見せている今、企業とこどもの居場所

活動団体が互いの活動を理解し、協力することで実現を目指す「誰一人取り残さない地域子育てコミュニティ」がますます重要になっています。  
※この交流会はこどもの居場所サポートおさかとお大阪市ボランティア・市民活動センターが共催で開催しました。

「企業とこどもの居場所交流会」

### 3. 活動内容 (募金方法)

支社内休憩室の自動販売機横に募金箱設置



## おいでよ! 地域のこどもたち

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がるこどもの居場所づくりの取組みをご紹介します。

### ティーンエイジャーが集まる市営住宅

#### NPO法人 関西こども文化協会(旭区)

市営高殿西住宅(旭区)には、10代のこどもたちが安心してゆつくりと過ごせる居場所があります。

会場を訪れると、出迎えてくれたのはNPO法人関西こども文化協会の島田大作さん(以下、島田さん)と荒瀬祥文さん。

市営住宅の一室を拠点に、毎週木曜日夕方(中高生の居場所)ティーンズスペース、毎月第3土曜日(11時~17時)は「ごはんの会」、平日日中はフリースクール「旭自由学院」を開催す

るなど、日にちや時間帯によってさまざまな居場所を提供しています。訪問したのはちょうど「ごはんの会」の日で、部屋の中へ入るとまさにアットホームな雰囲気漂っていました。

「この会では、スケジュールは参加するこどもたちに合わせ、食事をはじめ、何時にこれをするといった細かな時間は決まっていません」と島田さん。提供される食事はこどもたちでメニューを考えて買い出しし、スタッフと一緒に作ります。毎回5~6人が参加し、コロナ禍でも活動を継続してきました。

こどもたちはスタッフに見守られながら勉強や食事、おしゃべりをするなど、思い思いの時間を過ごしていました。



「ごはんの会」に参加した、みんなでたこ焼きづくり

問合せ

NPO法人関西こども文化協会  
TEL 06-6809-5613 FAX 06-6809-5614  
<https://kansaikodomo.com/>



ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に  
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで  
下記QRコードをQRコードリーダー  
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を  
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、  
団体ホームページなどに  
アクセスできます!



## ④ 第3回あったか演劇甲子園大会~参加チーム募集~

NPO法人 あったか演劇研究会

<http://www.attakafamily.com>

社会の抱える課題をテーマにした15分程度の作品を、1チーム3名以上で創作上演  
頂ける団体を募集!あったかファミリーチームへ個人での参加もOKです!

※出演の為の演劇レッスンも開催中!

日程 8/27(土) 11:30~16:30(リハーサル:8/26(金))  
※7/2(土)東成区民センター(東成区大今里西3-2-17)で予選会を開催

場所 茨木市クリエイティブセンター(茨木市駅前4-6-16)  
JR「茨木」駅から東へ徒歩10分  
阪急「茨木市」駅から西へ徒歩12分

人数・条件 どなたでも(1チーム3人以上、15人まで)  
参加費:お1人につき1,000円(予選会 700円) ※小学生以下無料

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:5/15(日)

問合せ▶ TEL/06-6394-5137 FAX/06-6394-5111  
Eメール mail@attakafamily.com (担当:市原)

土日祝



## ① ども食堂 ボランティアさん

NPO法人 ここから100

<https://cocokara100.com/>

ども食堂で、どもたちにテイクアウト用のお弁当を渡します。お手伝いいただけ  
るボランティアさんを募集いたします。

日程 4/23(土) 16:00~19:00

場所 こここミュ(淀川区東三国6-12-15)  
地下鉄「東三国」駅2番出口から徒歩16分

人数・条件 どなたでも 笑顔で対応できる方 定員:6人

申込方法 電話・Eメール・郵便・HP・来所

問合せ▶ 〒532-0001 大阪市淀川区東三国6-12-15  
TEL/090-8538-5253  
Eメール vivere778@gmail.com (担当:金)

土日祝



## ⑤ 楽しい宇宙と望遠鏡講座 「望遠鏡、肉眼で見る星を学ぼう」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaideshoshi/>

夜空に見えている星、天体望遠鏡で見る星を学びます。

日程 4/23(土) 14:00~16:30

場所 荻田土地改良記念会館(住吉区荻田9-5-27)  
地下鉄「あびこ」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 小学5年生以上 定員:20人(申込多数の場合は抽選) 参加費:無

申込方法 ホームページ 締切:4/22(金)13:00まで

問合せ▶ Eメール k337yjunamg@gmail.com (担当:モミヤマ)

土日祝



## ② 「パークラン」お手伝いボランティア募集!

鶴見区ボランティア・市民活動センター

[www.tsurumi-kushakyo.or.jp](http://www.tsurumi-kushakyo.or.jp)

「パークラン」とは、公園で行われる5kmの運動コミュニティイベント。バーコード読  
みやコース誘導、最後尾を歩くなどお手伝いいただけるボランティアを募集してい  
ます!

日程 毎週土曜日 7:30~10:00位まで

集合場所 花博記念公園鶴見緑地 中央噴水付近(鶴見区緑地公園)  
地下鉄「鶴見緑地」駅下車すぐ

人数・条件 どなたでも ※スマートフォン、飲み物をご持参ください

申込方法 現地に直接お越しください

問合せ▶ TEL/06-6913-7070 (担当:奥村)

土日祝



## ⑥ 結願日です、ぜひ行こう~難波の大寺「四天王寺」~

NPO法人 大阪ウォーク・トーク

<http://osakawalktalk.org/>

聖徳太子1400年御聖忌大法要結願日です。歴史・文化・謂れなどのお話や、この  
日ならではの様々なイベントや体験を楽しんでいただけます。

日程 4/22(金) 10:00集合

場所 四天王寺 石の鳥居(西門)(天王寺区四天王寺1丁目)  
地下鉄「四天王寺前夕陽丘」駅4番出口から徒歩5分  
JR・地下鉄「天王寺」駅から北へ徒歩12分

人数・条件 どなたでも 参加費:500円(ガイド料・資料・保険代込)

申込方法 ホームページ 締切:先着順 ※定員になり次第締切

問合せ▶ Eメール keiko.yamauchi.0217@gmail.com (担当:山内)

平日



## ③ 一時保育ボランティア養成セミナー

クレオ大阪子育て館

<https://www.creo-osaka.or.jp/north/>

子どもと関わる上で必要な知識や活動の注意点を学びます。受講後は、クレオ大  
阪各館セミナーでの一時保育ボランティアとして登録・活動できます。

日程 4/21(木) 10:20~15:40

場所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)  
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡

人数・条件 保育ボランティア活動に興味のある人  
定員:20人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277  
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:岸上)

平日



## ⑩2022年度配食サービス車「毎日ふれあい号」贈呈先募集

### 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

[https://www.mainichi.co.jp/osaka\\_shakaijigyō/](https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyō/)

配食サービス車「毎日ふれあい号」1台を贈呈します。デベロ社製、軽ワゴンの特別仕様車(ベース車両はダイハツハイゼットカーゴ660cc)で32食の積載が可能です。

**助成対象** 地域で高齢者や障がい者らを対象にした配食サービスを行っているボランティア団体、民間団体、施設など。  
※対象地域:北陸、中部、近畿、四国、中国地方(山口県を除く)。

**申請方法** 希望理由や配食サービス事業の概要や事業実績、収支報告書(会計報告)や、事業計画、予算書、団体の概要などの書類をつけて郵送

**締切** 5/13(金)必着 ※詳細はHPをご覧ください

**問合せ** ▶ 〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5  
TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681

## ⑪2022年度 大阪帝塚山ロータリークラブ社会奉仕基金助成金募集

### 大阪帝塚山ロータリークラブ

<https://osaka-tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/>

ロータリークラブを通じて社会奉仕活動を行っています。その奉仕活動の一環として、旧大阪阿倍野ロータリークラブ会員が拠出した資金で基金を設け、10年間に渡り社会奉仕活動を助成することになりました。この助成金は、助成後1年以内に達成される社会奉仕活動プロジェクトを応援するものです。

**助成対象** 社会奉仕活動をしている団体。ただし、申込者または団体は、大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀県内に限ります。※その他詳細については上記HP参照

**助成金額** 年間3団体助成(助成額は1団体あたり30万円を上限)

**応募方法** 申請書、PR資料はA4用紙に各1枚(計2枚)で、必要事項を記入のうえ、Eメールで送信ください。(書式は必要事項が含まれていれば自由作成 詳細はHP参照)

**応募締切** 4/20(水)16:00厳守 問合せ▶Eメールでのみ受付

**問合せ**▶Eメール osaka.tezukayama.r.c@gmail.com

## ⑦第14回 ユニセフ・チャリティウォーク

### 大阪ユニセフ協会

<https://www.unicef-osaka.jp>

ウォーキングの有酸素運動で快い汗をかき、参加費がユニセフを通じて世界の子どもへの支援につながるウォークにぜひご参加ください。景品もあります。

**日程** 4/9(土) 10:00~12:00

**場所** 花博記念公園鶴見緑地(鶴見区緑地公園2-163)  
地下鉄「鶴見緑地」駅から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 参加費:大人500円 中・高生 200円 ※小学生以下無料

**申込方法** 電話・FAX・Eメール 締切:なし

**問合せ**▶ TEL/06-6645-5123 FAX/06-6645-5124  
Eメール un@unicef-osaka.jp (担当:関)

## ⑧「健康に生きる」KISA2隊大阪の奥知久医師と仲間たち

### 特定非営利活動法人 希望の居場所

<http://1000c.jp>

新型コロナで分かった健康に生きるありがたさ。コロナの在宅医療で奮闘する奥医師が中高年向け地域包括医療を語ります。

**日程** 4/17(日) 13:30~16:00

**場所** 大阪市立住まい情報センターホール(北区天神橋6-4-20)  
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡

**人数・条件** どなたでも 定員:150人 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ TEL/06-7175-4748 FAX/ 06-7175-1099  
Eメール 1000c.eikan@gmail.com (担当:前田)

## ⑨国際協力セミナー『チベット難民の今』

### 難民支援NGO Dream for Children

<https://dreamforchildren.web.fc2.com/>

北京五輪2008前のチベット抗議をインタビュー映像を交えて振り返ります。また、その後のチベットの状況についてもご紹介します。

**日程** 3/27(日) 14:30~16:00

**場所** 大淀コミュニティセンター 第3会議室(北区本庄東3-8-2)  
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅11番出口から徒歩約8分

**人数・条件** 40人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** ホームページ

**問合せ**▶ Eメール dream.for.children.japan@gmail.com (担当:亀田)

## 第2回大阪ランパトチャレンジ参加者募集! 4/18(月)▶4/27(水)

大阪府警察本部 府民安全対策課 [www.police.pref.osaka.lg.jp](http://www.police.pref.osaka.lg.jp)

大阪府警公式の「安まちアプリ」を使用して、ランニングした距離や時間によって付与されるポイントを獲得しながら、防犯活動にチャレンジしませんか?気軽にご参加ください!



**参加方法** 上記ホームページ内の応募フォームからお申し込みください。

**参加条件** 高校生以上 ※参加費無料

**問合せ**▶ 大阪府警察本部 府民安全対策課  
TEL/06-6943-1234  
Eメール anzen@police.pref.osaka.jp (担当:自主防犯第一係)

## 大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



**必ず参加前に連絡して確認をお願いします**

## 情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしています。どしどしお寄せください。



## 申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

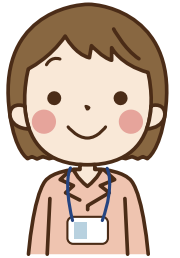
**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室  
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618  
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。  
(例:2022年5月15日発行号(2022年6月号)に掲載希望の場合は2022年3月末日まで)

## おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

ボランティア活動は、地域や社会をより良くしていくことに役立つとともに、活躍する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。「ボランティアをしてみようかな?」と思ったら、自分が好きなこと、共感できることなど、身近に感じることから無理なく始めましょう。



## どうすれば活動に参加できるの？

市・区町村社会福祉協議会のボランティア・市民活動センターで相談できます。気軽に利用してみましょう。



### インターネットで 情報収集する

最寄りの市区町村にあるボランティア・市民活動センターのホームページを検索してください。ボランティア団体やボランティア募集などの情報を閲覧できる場合もあります。

※大阪市の場合、「大阪市市民活動総合ポータルサイト」でもボランティア情報を閲覧できます。<https://kyodo-portal.city.osaka.jp>



### 訪問してみる

直接訪ねて相談することもできます。多くのボランティア・市民活動センターには、ボランティアに関する情報誌や案内チラシなども置いてありますので、幅広い情報を得ることができます。日時によっては担当者が不在の場合もありますので、事前に連絡しておくとう安心です。



#### ボランティア活動開始までの流れ(例)

インターネットや窓口で情報収集



活動先に連絡



活動内容の確認



保険加入



活動開始!!



### 電話やメールで 問い合わせる

まず「ボランティア活動をしたい」と伝えてください。知りたい情報や不安に感じていることなど、何でも気軽に相談してみましょう。



● **社会福祉協議会以外の窓口等を利用する**  
社会福祉協議会以外の団体が相談窓口を設けている場合があります。また、個別のNPO・ボランティア団体等に直接連絡する方法もあります。



### ちょっぴり不安な場合は…

多くの団体では見学を受け入れているので、活動の様子を見てから参加を検討することもできます。ただし、見学といっても実際の活動の場に立ち会うので、約束したことやルールをきちんと守りましょう。また、講座等に参加して、知識や技術を身につけてから活動を始めることもおすすめです。

出典: はじめてのボランティア(社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動センター)



# はじめてのボランティア・市民活動

## ～自分にあった活動を見つけよう～

### どんなボランティア活動があるの？

ボランティア活動と一口に言ってもさまざまなものがあります。下記を一例に、自分に合った活動を探してみましょう。

#### 高齢者・障がい者を対象とした活動

- 食事サービス(会食・配食)や見守り、訪問活動
- 外出支援や文化活動・スポーツのサポート
- 点訳・音訳・手話・朗読 など

#### こどもや青少年などを対象とした活動

- 子育て支援(遊びや一時保育)
- 学習支援やレクリエーション活動支援
- おもちゃドクター など

#### 安心・安全なまちづくり

- 防災・防犯・交通安全活動
- 住民間の交流を意図した喫茶やサロン活動 など

#### 自然や環境を守るための活動

- 森林や里山保全、海辺の清掃活動
- リサイクルや動物愛護活動 など

#### 芸術・文化的な活動

- 美術館や博物館での活動
- 伝統文化の継承・普及への貢献
- まち歩きや観光ガイド など

#### 趣味や特技を生かす活動

- 地域や福祉施設での音楽やマジック、落語などの披露
- 園芸やパソコン、アロマなど知識をいかした活動 など

#### 社会的な課題に取り組む活動

- 不登校、引きこもりの人への支援
- 路上生活者への支援 など

#### 国際交流・国際協力

- 開発途上国のコミュニティへの援助
- 日本で暮らす外国人への支援活動 など

#### 災害で被災した人を支援する活動

- 被災地での家屋の片づけや困りごとへの対応
- 被災地外での物資仕分けや募金、避難者への生活支援 など

#### 1日から参加できる活動

- スポーツやお祭りなどの運営スタッフ
- ボランティア体験プログラムへの参加 など

#### その他

- 募金活動
- 家でできるボランティア活動(収集活動・手芸・寄付) など

#### POINT

- ◎ ボランティア活動は、最初からたくさんをしようと思わず、余裕をもってできることから始めましょう。
- ◎ 万が一に備えてボランティア活動保険に入り、安心して活動に臨みましょう。



取材先で多様な人と出会えることも貴重な経験です

私がボランティア活動を始めたのは、大学1年生の時でした。せっかく大学生になったのだから、様々な背景を持つ人たちと交流し、視野を広げたいと考えていた時に出会ったのが、Wisaです。当時、Wisaは多文化共生事業や引きこもりの方の社会進出を手助けするような事業などを幅広く行っていました。幅広からこそ団体内でも情報共有ができていないという問題がありました。Wisaの活動に魅力を感じた私は、インタビュアー兼編集者として、Wisaの活動を紹介

する広報誌の制作に携わることになりました。広報誌の制作は、普段は話す機会がない人と私を結び付けてくれました。自身の経験から不登校の人たちを支えようと活動している人、英語はできないけれど何とか外国人の役に立ちたいと奔走する人、ボランティアの輪を広げようと取り組みを行う人など、壁にぶつかりながらも実現したい社会に向けて努力する人たちと出会いました。そんな想いを記事にまとめ、冊子にして発行するということ経験は、とてもやりがいのある活動です。私と年の近い若者が頑張る姿は、私にとって大きな刺激となっています。

## 頑張る人たちの姿を、広報誌を通じて伝えたい

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

**学生ボランティア活動**

**連載リレーコラム**

**No.19**

それゆけ!

がんばれ!



大阪市立大学  
文学部文化構想学科  
**高木 莉奈(20歳)**

### プロフィール

所属団体: NPO法人若者国際支援協会(略称: Wisa)  
Honaikude(大阪万博パビリオン構想団体)  
学 年: 2年

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)  
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当: 阪井・竹澤)

エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO265号係」まで



(住所は下記参照)

※締め切り 2022(令和4)年4月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫  
社会貢献活動トピックス

大阪府の緑化支援事業を応援

当金庫は1月13日、大阪府の緑化支援事業「みどりの風の道」形成事業に寄付しました。これは、同事業を応援するため、昨年6月15日の「信用金庫の日」に発売した「シティ信金“みどりの風の道”定期積金」掛金総額の0.05%相当額(1,055,826円)を当金庫が拠出したものです。この定期積金は平成27年度以降、7年連続で発売しており、寄付金はみどりの風促進区域の民有地緑化の補助金に充てられます。(寄付累計額:7,534,064円)



大阪府副知事・田中清剛氏(左)と当金庫理事長・高橋知史

ボランティア・市民活動情報誌  
コンボ  
「COMVO」へ広告募集!

赤字が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

- ※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。
- ※掲載ページの指定はできません。
- ※内容により掲載をお断りする場合があります。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

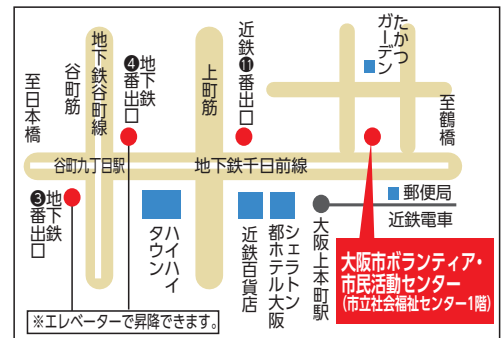
所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
  - 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2022年3月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
  - 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



企画・発行

「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

# 森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

## 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668